

第160回液体クロマトグラフィー研究懇談会例会

日 時: 2002年7月26日(金) 13時~17時

会場: 東京理科大学記念講堂(1号館、17階)

[東京都新宿区市谷田町3-21-6、電話: 03-3260-4271、交通: JR総武線「飯田橋」駅下車 徒歩4分]

講演主題: LC/MSの理想と現実

講演

1. 講演主題概説 (13:00~13:10)

(日本電子(株))高橋 豊

2. 誤解と偏見! オールドクロマトグラファーの”無いもの強請り”のLC/MS
(13:10~13:40)

(ライオン(株))小池 茂行

3. 理想的なLC/MSとは? (13:40~14:10)

(日本電子(株))高橋 豊

4. 溶離液条件を選ばないLC/MS測定を目指して (14:10~14:40)

(三協化学(株))清水 幸樹

5. ユニバーサルイオン化は夢? ESI/APCIを同時に行なう試みの紹介 (15:00~15:30)

(日本ウォーターズ(株))金井 みち子

6. LC/MSによるキレート化合物の分析 (15:30~16:00)

(三菱ガス化学(株))善養寺 一也

7. LC/MSを用いたオリゴヌクレオチドの分析と分取 —分離条件とMS条件のジレンマ— (16:00~16:30)

(日立サイエンスシステムズ(株))出口 喜三郎

8. 化学におけるLC/MSの功罪 (16:30~17:00)

(東京理科大学薬学部)中村 洋

参加費(含講演資料集代)

LC研究懇談会会員: 1,000円、その他: 3,000円、その他: 3,000円(当日受付にてお支払い下さい)、学生は無料。

カタログ展示

1小間: 5,000円(場所スペースは運営委員に一任させていただきます)

懇親会

講演終了後、講師を囲んで立食パーティー形式で開催します(1号館17階大会議室)。会費:1,000円。

申込方法

参加希望者は、別紙の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご使用下さい)にご記入のうえ、FAXにより又は郵便によりお申し込み下さい(定員をオーバーした場合のみご連絡します。)

申込先

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号
(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
[電話:03-3490-3351、FAX:03-3490-3572]